

佐々木高明先生追悼シンポジウム

日本文化のしくみ

— その多様性を考える



平成25年 11月9日 (土) 13:00 ~ 16:30

国立民族学博物館講堂

定員 450名 | 参加無料 | 申込不要

主催：国立民族学博物館 / 共催：総合地球環境学研究所 / 協力：千里文化財団

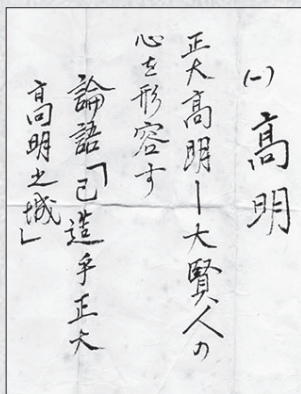
プログラム

- 総合司会 久保正敏 (国立民族学博物館)
- 13:00 ~ 13:10 1. 館長挨拶 須藤健一 (国立民族学博物館)
- 13:10 ~ 14:00 2. 基調講演 「稲作以前と稲作以降」 佐藤洋一郎 (総合地球環境学研究所)
- 14:00 ~ 14:30 3. 講演 「日本文化の源流：南からの視点」 秋道智彌 (総合地球環境学研究所)
- 14:30 ~ 15:00 4. 講演 「ナラ林文化の再検討：北からの視点」 佐々木史郎 (国立民族学博物館)
- 15:00 ~ 15:20 休憩
- 15:20 ~ 16:20 パネル・ディスカッション
司会：小山修三 (千里文化財団)
パネリスト：ヨーゼフ・クライナー (法政大学)、秋道智彌 (総合地球環境学研究所)、
佐藤洋一郎 (総合地球環境学研究所)、佐々木史郎 (国立民族学博物館)、
池谷和信 (国立民族学博物館)
- 16:20 ~ 16:30 5. まとめ 小山修三 (千里文化財団)



佐々木高明先生追悼シンポジウム

日本文化のしくみ - その多様性を考える



佐々木高明先生の誕生時、へその緒とともに残された、高明命名の由来

「論語」の文についての宋の朱子(しゅうし)の注に「子路(しろう)の学は、己(すで)に正木高明の域(いき)に造(いた)る」とあり、孔子の弟子の子路は極めて高く立派な学者の域に到達している、と評したものと

佐々木高明先生は、アジア的視点と学際的な視点から日本文化の形成の問題に取り組み、日本文化の基層は北からの文化(ナラ林文化)、南からの文化(照葉樹林文化)の流れが幾重にも列島の中に堆積した受容・集積型の文化であり、多様で柔軟な重層構造をもつことを主張しました。本シンポジウムでは、佐々木先生の学説の概要を紹介し、日本の民族学史の中に位置づけるとともに、どのように受容、批判され、学問的に展開されてきたかを検討します。

■ 略 歴

- 1929年11月17日 大阪府にて出生
- 1952年 3月 立命館大学文学部地理学科卒業
- 1955年 3月 京都大学大学院文学研究科修士課程修了
- 1958年 3月 京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学
- 1970年 7月 文学博士(京都大学)
- 1952年 4月～1953年 5月 京都市立伏見高等学校講師・教諭
- 1959年 4月 京都大学助手(教養部)
- 1962年 4月 立命館大学講師(文学部)
- 1965年 4月 立命館大学助教授(文学部)
- 1971年 4月 奈良女子大学助教授(文学部)
- 1972年 5月 奈良女子大学教授(文学部)
- 1973年 4月 国文学研究資料館教授(国立民族学博物館創設準備室次長併任)
- 1974年 6月 国立民族学博物館教授(第2研究部長、第5研究部長、情報管理施設長併任)
- 1989年 4月 総合研究大学院大学文化科学研究科教授併任
- 1991年 4月 国立民族学博物館企画調整官併任
- 1993年 4月～1997年 3月 国立民族学博物館長
- 1997年 7月～2003年 3月 (財)アイヌ文化振興・研究推進機構理事長
- 1998年 4月～2006年 3月 ガレリアかめおか(生涯学習施設)館長(非常勤)
- 2013年 4月 4日 逝去(享年83)

■ 受賞・受章

- 1988年 8月 大同生命地域研究奨励賞
- 1995年 5月 1994年度今和次郎賞
- 1996年 5月 中国雲南省社会科学院荣誉院士
- 1997年10月 第13回NIRA政策研究東畑記念賞
- 1998年 4月 紫綬褒章
- 2003年 4月 勲3等旭日中綬章
- 2004年 4月 第14回南方熊楠賞(人文の部)

■ 主な著書・共著・編著

- 1968年 『インド高原の未開人 パーリア族調査の記録』古今書院
- 1970年 『熱帯の焼畑 その文化地理学的比較研究』古今書院
- 1971年 『稲作以前』日本放送出版協会
- 1972年 『日本の焼畑 その地域的比較研究』古今書院
- 1982年 『照葉樹林文化の道 プータン・雲南から日本へ』日本放送出版協会
- 1983年 『日本農耕文化の源流 日本文化の源流を求めて』佐々木高明(編)日本放送出版協会
- 1986年 『縄文文化と日本人 日本基層文化の形成と継承』小学館
- 1989年 『東・南アジア農耕論 焼畑と稲作』弘文堂
- 1991年 『日本文化の源流 北からの道・南からの道』佐々木高明・大林太良(編)小学館
- 1992年 『照葉樹林文化と日本』中尾佐助・佐々木高明(共著)こもん出版
- 1993年 『日本文化の基層を探る ナラ林文化と照葉樹林文化』[NHKブックス667]日本放送出版協会
- 1997年 『日本文化の多重構造 アジア的視野から日本文化を再考する』小学館
- 1998年 『地域と農耕と文化 その空間像の探求』大明堂
- 2000年 『多文化の時代を生きる 日本文化の可能性』小学館
- 2001年 『縄文文化と日本人 日本の基層文化の形成と継承』(学術文庫版)講談社
- 2003年 『南からの日本文化(上) 新・海上の道』日本放送出版協会
- 『南からの日本文化(下) 南島農耕の探求』日本放送出版協会
- 2006年 『山の神と日本人 山の神信仰から探る日本の基層文化』洋泉社
- 2007年 『照葉樹林文化とは何か 東アジアの森が生み出した文明』中央公論新社
- 2009年 『日本文化の多様性 稲作以前を再考する』小学館
- 2011年 『改訂新版 稲作以前』(歴史新書y) 洋泉社

国立民族学博物館

交通のご案内 国立民族学博物館(みんぱく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車徒歩約 15 分
 - バス……………[近鉄バス] (阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から 20 分、JR 茨木駅から約 10 分「日本庭園前」下車、徒歩約 15 分
 - タクシー……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れられます。
 - 乗用車……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約 5 分
- *「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある「国立民族学博物館専用通行口」をお通りください。

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
Tel:06-6876-2151(代表)
<http://www.minpaku.ac.jp/>
公式 facebook <http://www.facebook.com/MINPAKU.official>

